耐震性貯水槽の応急給水訓練を実施

いわき市水道局では、災害発生時に迅速な応急給水を行うため、公園や学校など市内 26 箇所に耐震性貯水槽を設置していますが、東日本大震災の教訓を踏まえ、これらの貯水槽を円滑に開設・運用するため、地域の自主防災会等に開設・運用を依頼しております。

今般、錦町中田区総合自主防災会に対し、耐震性貯水槽の応急給水訓練を実施しますので、お知らせします。

【日　時】　令和８年 11 月８日（日）　午前９時～10 時

【場　所】　錦中学校（いわき市錦町飯盛町１）

【内　容】

⑴ 応急機材の設置
⑵ 応急機材の操作訓練（給水体験）
⑶ 応急機材の撤去

※１　耐震性貯水槽
地震や風水害などの災害時における生命維持用水として３日間の応急給水用の飲料水（１人あたり９ℓ）を確保するため、市内 26 箇所に設置。

※２　応急機材
仮設給水栓や手動ポンプなど、応急給水時に使用する機材。

【出席者】　錦町中田区総合自主防災会（約 15 名）

【留意事項】

当日は小雨決行とします。
なお、開催についてご不明な点がある場合は事務担当へお問い合わせ願います。

本件に関する
お問い合わせ

水道局営業課　管理係
担当:根本　　電話:0246-22-9303